

いよいよ 戦国時代に突入か
～大相撲九州場所観戦雑記～

二横綱が休場のこの場所、「稀勢の里が優勝して完全復活の糸口を掴む」と想像した人もいただろう。初日・二日目の相撲を見る限り、稀勢の里には復活の兆しは全く感じられなかった。左差しだけに拘って、腰高・半身の状態では相手の腕(かいな)を抱え込むだけの相撲では、素人が見ても勝てそうには感じられない。(左画像)



怪我の後遺症がなせる技なのか、相撲の型を忘れてしまったことによるのか、本人のみが知ることだろうが……。

稀勢の里が復活を期するのであれば、左差し一辺倒の相撲を捨てて、前みつまたは浅い上手を取るような相撲に変えることが必要であろう。そうすることで、腰の位置が下がりやすくなり安定度も増してくる。それをしないか、又はできない肉体的な事情があるとしたら再起は不可能かもしれない。

< 1 > 小結貴景勝が優勝

貴景勝の相撲は、短軀の上にさらに低い位置から終始一貫して突きと押しに拘り、また後退をしない相撲に徹していた。下がらない、叩かない相撲はなかなか取れないものだが、阿武咲・北勝富士などの若手力士がこういう相撲に徹しているのは大変良いことだと思っている。

上位陣の中に勝ち続ける力士がないこともあり、ぶれずに自分の相撲のスタイルを通し続けた若手に優勝の機会が巡ってきた。

気をつけて見ておかなければならないことは、横綱・大関がない上に関脇も弱体化している場所で上げた成績は「真の実力」ではないかもしれないことだ。

今場所対戦せずに済んだ 6 人ほどの相手が出場して、好調であったらどうなるか？これが来場所以降に試される大きな課題である。

それにも関わらず、「来場所の成績次第では大関の声も上がってくるだろう」という声が聞こえてくるのには、少々違和感を覚える。関脇になってから厳しい環境の中でどれだけの成績を保てるかが評価すべきテーマで、時期尚早の論議ということができる。



◆ 貴景勝の 6 場所の成績

場所	H30-01	H30-03	H30-05	H30-07	H30-09	H30-11	6 場所合計
地位	東小結	西前頭 3	西前頭 10	西前頭 3	西小結	東小結	50 勝 36 敗 4 休
成績	5 勝 10 敗	3 勝 8 敗 4 休	10 勝 5 敗	10 勝 5 敗	9 勝 6 敗	13 勝 2 敗	(勝率=0.556)

< 2 > 大関よ……！

稀勢の里が休場してしまうと、今度は豪栄道が休場し、上位陣は大関高安と栃ノ心だけの状態になってしまった。栃ノ心は 14 日目に辛うじて勝ち越すことができたというレベルで、大関としては不合格な成績で高安も 10 日目までは勝ったのが不思議なぐらいのドタバタ相撲で、力強さなど微塵も感じられなかった。終盤になって豪栄道が休場することになったことで、ようやく尻に火がつき優勝争いに加わった感じだったが、千秋楽に無様な相撲で御嶽海に敗れて優勝を逃してしまった。大関のメンツと相撲協会の看板としてのメンツは丸つぶれの結末と言える。

それにも関わらずマスコミと一部の関係者の中には、「今場所を優勝に準ずる成績」と捉えれば「来場所は綱取りの場所」と言うことも出来ると、浮き足立つ者もいる。関脇が大関を目指すのならまだしも

大関がこの程度の安定度で横綱に昇進したら如何なる結末が待ち受けているのか、考えてみればわかることだと思うが・・・。

◆高安の6場所の成績

場所	H30-01	H30-03	H30-05	H30-07	H30-09	H30-11	6場所合計
地位	西大関	東大関	東大関	西大関	西大関	西大関	56勝19敗15休
成績	12勝3敗	12勝3敗	全休	9勝6敗	11勝4敗	12勝3敗	(勝率=0.622)

< 3 > 次の時代は動き始めたか

妙義龍・碧山など、怪我で下位に下がっていたベテラン力士が復活してきたことと、大栄翔・錦木など壁を敗れずに低迷していた若手が目覚めてきたことも今場所を面白くしてくれた。

貴景勝・阿武咲を筆頭に、負け越しはしたが北勝富士・朝乃山・豊山などの若手力士がしのぎを削る日々が続く、相撲界は確実に「次の時代」に向かって動き始めた感がある。

一方では御嶽海・遠藤など壁に当たってもがき苦しんでいる若手がいることも事実だし、まさに戦国時代、誰かを慌てて昇進させるのではなく、彼らが競い合う中で何かが生まれてくるのをしっかり見届けることにこそ意味があると強く感じた場所だった。

< 4 > 復活に拍手を

幕下まで陥落した豊ノ島が十両に復帰して好成績を上げたり、同じく幕下まで陥落した蒼国来が幕下優勝、三段目まで陥落した宇良が三段目優勝など明るい話題もあったが、安美錦が負け越して来場所の再入幕は果たせなくなったという残念なニュースもある平成30年九州場所だった。

以上